

(5) 関連事業の整備状況

広域流域関係都道府県における関連事業の整備状況

広域流域	関係都道府県	関連事業の整備状況 (関係都道府県における森林整備の方針等)	備考
天塩川 渡島・尻別川	北海道	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特性に応じた森林の整備及び保全の確保のため、重視すべき機能に応じた森林の整備、森林所有者等による森林の適切な管理、水源涵養など保安林機能の増進、多様な生態系を有する森林や自然環境と調和した身近な森林の保全を推進 (複層林化や針広混交林化等による多様な森林への誘導、伐期の長期化、群状や帯状の小面積の伐採、間伐等の保育を適切に実施、治山事業による森林の整備・保全) 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道森林づくり基本計画 (平成20年3月)
米代・雄物川	秋田県	<ul style="list-style-type: none"> 適切な管理による森林資源の充実と年齢の平準化(適切な保育の実施、長伐期施業や複層林施業の導入) 林道等路網の整備と森林施業の効率化(林道・作業道等の整備を進め適正な路網密度を確保) 森林の適切な管理による公益的機能の維持増進(複層林施業、長伐期施業の導入や混交林化を図り、裸地化を抑制し、健全な水環境の確保や森林土壌の安定化を図る) 	<ul style="list-style-type: none"> 21世紀秋田の森林づくりビジョン(平成13年5月)
那珂川	福島県	<ul style="list-style-type: none"> 森林計画制度の推進(森林計画制度に即した適正な森林整備) 森林資源の適正な管理(間伐の促進、再造林の促進、境界明確化支援) 路網の整備(森林の機能区分や利用形態に応じた林道や作業道の路網整備を推進) 	<ul style="list-style-type: none"> 福島県農林水産業振興計画 (平成22年3月)
	茨城県	<ul style="list-style-type: none"> 経営目的に応じた多様な森林整備の推進(施業の適切な選択による効率的で多様な森林整備・森林管理を推進、林内路網の整備と併せて長期育成循環施業等の普及を図る) 造林の計画的な推進と優良種苗の生産(伐採跡地の低コストな再造林と適切な保育を推進) 間伐の推進と実施体制の整備(林業事業者等による計画的かつ組織的な間伐を実施、適地においては列状間伐や全木集材を推進) 森林施業の集約化と生産コストの縮減(森林施業の集約化を図る、高密度路網の整備、高性能林業機械の活用、低コスト作業システムの普及) 	<ul style="list-style-type: none"> 茨城県森林・林業振興計画 2011～2015(平成23年4月)
	栃木県	<ul style="list-style-type: none"> 「循環の森」では森林資源の循環利用を進めるため、林業・木材産業を活性化する必要。(搬出間伐へのシフト、集約化森林施業の普及・定着、林内路網の基盤整備と高性能林業機械の整備により生産効率の向上) 「環境の森」では地域の特性や課題に応じた多様な森づくりを進める必要。(広葉樹林化・針広混交林化などの促進、獣害対策の促進、広葉樹林への誘導) 	<ul style="list-style-type: none"> とちぎ森林・林業・木材産業 未来ビジョン2011(平成23年3月)

広域流域	関係都道府県	関連事業の整備状況 (関係都道府県における森林整備の方針等)	備考
神通・庄川	富山県	<ul style="list-style-type: none"> ・森林の整備及び保全にあたっては、天然林を「里山林」と「保全林」に、人工林を「生産林」と「混交林」に区分。 ・「生産林」においては、適切な間伐の実施により水土保持機能や生物多様性の保全等を確保しつつ、持続的な木材生産を目指す。 ・「混交林」においては、天然力を活用することで、管理に手間を掛けずに、水土保持機能や生物多様性の保全など公益的機能の維持・向上と長期的な木材資源確保とが両立する人工林（針広混交林）を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・富山県森づくりプラン（平成18年10月）
	岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い森林づくりの推進（「環境保全林」は複数樹種や複数樹階層から構成される森林へ誘導、「木材生産林」は施業集約化、路網の整備、高性能林業機械の導入等） ・森林の適正な保全（水源林の指定・確保、重要な水源林の保全・整備） ・効率的な森林施業の実施（「森林経営計画」の策定と公有林を核とした効率的な施業体制の確立） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな岐阜県森林づくり基本計画（案）（平成23年10月）
宮川	三重県	<ul style="list-style-type: none"> ・森林の多面的機能の発揮（針広混交林への誘導など公益的機能が継続して発揮される森林づくりを推進、間伐などの必要な森林整備や伐採後の着実な再造林を推進） ・林業の持続的発展（作業の団地化・共同化による採算性の向上、地形や施業形態の応じた林道や作業同等の計画的な整備） 	<ul style="list-style-type: none"> ・三重の森林づくり基本計画（平成18年3月）
円山・千代川	兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ・公的支援による森林管理の徹底（人工林の公的支援による間伐実施など山の管理を徹底し、地球温暖化防止機能等を発揮。） ・大面積高齢人工林の公益的機能の強化（手入れ不足の大面積の高齢人工林について、風水害等による防災機能等の低下を防ぐため、広葉樹林をパッチワーク状に造成する混交林を整備。） ・効率的な原木生産体制の強化（団地内路網密度を100m/haとする集中的な林内路網整備、アクセス道としての林道の整備を進めるとともに、高性能林業機械の導入により、効率的に原木を伐採・搬出できる作業システムを構築。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひょうご農林水産ビジョン2020（案）（平成24年3月策定予定）
	鳥取県	<ul style="list-style-type: none"> ・木材生産の低コスト化を推進（施業の集約化、簡易で耐久性のある作業道の整備、機械化の推進、造林・育林手法の低コスト化、モザイク林造成） ・経営の集約化を推進（意欲ある林業事業者への経営の集約化、森林境界の明確化） 	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県森林・林業・木材産業再生プラン（平成22年11月）

広域流域	関係都道府県	関連事業の整備状況 (関係都道府県における森林整備の方針等)	備考
吉野・仁淀川	徳島県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林業及び木材産業の振興（施業の集約化を図った大規模な団地に主伐も含めた先進的な高性能林業機械と高密度路網を集中的に投入） ・ 優良な生産基盤の整備及び保全（基幹となる林道に加え、作業道を有効に組み合わせ複合的な林内路網を構築） ・ 環境に配慮した農林水産業の推進（長伐期林、複層林、針広混交林へ誘導するとともに、広葉樹の植栽や保育を行う多様な森林づくりを促進） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 徳島県食料・農林水産業・農産漁村基本計画（平成23年11月改訂）
	愛媛県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 持続的で多様な健全林の整備（間伐推進のため積極的に国庫補助事業や森林環境税等を充当、小面積皆伐施業も取り入れ森林の保続を確保、計画的な更新や適時適切な保育作業が実施されるよう誘導、水源かん養機能の発揮が望まれる森林は適切な除間伐や針広混交林化、複層林化など、皆伐を控えた多様な森林づくりを目指す） ・ 効率的かつ安定的な林業経営の確立（「林道」、「林業専用道」、「森林作業道」の適切な路網配置と高性能林業機械の合理的な組合せによる生産性の高い作業システムの構築、施業の集約化を推進し森林整備コストを縮減、施業の代行体制を整え放置森林を解消） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ えひめ森林・林業振興プラン（平成23年3月）
	高知県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林業・木材産業の再生（施業集約化や効率的な作業システムの導入支援、作業道開設や高性能林業機械の導入など基盤整備へ支援） ・ 健全な森づくり（間伐の推進、森林境界の明確化に向けた事業の推進） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高知県産業振興計画Ver. 3（平成23年3月）
菊池・球磨川	熊本県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様で健全な森林の整備（間伐等の推進、伐採跡地の適切な更新、広葉樹等の植栽、針広混交林化） ・ 適切な森林管理の推進（シカ等による森林被害対策の推進） ・ 持続可能な森林経営の推進（路網等生産基盤の整備、造林、保育の低コスト化） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熊本県森林・林業・木材産業基本計画（平成19年3月）